

2014年 クルーズ船の思い出

今年も多くのクルーズ船が京都舞鶴港に寄港し、約15,000人が舞鶴を訪れました。寄港した船や市内で実施した「おもてなし」について振り返ります。



日本船全3隻が舞鶴に寄港!

2014年現在、日本船籍のクルーズ船は3隻登録されています。今年はそのすべてが京都舞鶴港に寄港。日本全国から多くの人々が舞鶴に降り立ち、市内や丹後、若狭、京都方面などに出かけられました。

につぼん丸
(22,472トン、167名、524人)



10年ぶりの寄港で、船のリフォームを終えてからは初の寄港。

ばしふいっくびいなす
(26,594トン、183名、620人)



年間計4回寄港。2000年から現在にかけて最大の寄港数。舞鶴発着のショートクルーズも実施。

飛鳥II
(50,142トン、241名、872人)



年間計3回寄港。2012年以来2年ぶり。日本最大のクルーズ船。

コスタ・ビクトリア
(75,166トン、253名、1,928人)



船籍はイタリア。昨年の初寄港から3回目。

ロストラル
(10,944トン、142名、284人)



今年初寄港。フランスのラグジュアリー級のクルーズ船。「グルメの船」として有名。

※乗客定員は2人1室利用時の人数

船内見学会

今年は7回の船内見学会を実施。合計で約1,750通3,500人の応募がありました。また、7月31日のばしふいっくびいなす寄港時には、船内でお茶を楽しめる「ティータイム体験」も実施されました。



▲ホテルのようなエントランス ▲最上階のデッキにはプールも ▲スタッフの説明に耳を傾ける

町なかのおもてなし

クルーズの面白さは、行く先々での地元の人との交流。岸壁に降り立った乗客の人々を歓迎したのは、通訳や観光案内、市内・ふ頭でのパフォーマンス、入出港時のセレモニーなど、市民の皆さんによる温かいおもてなしの数々でした。



▲高校生ボランティアによる案内 ▲座禅体験 ▲ゆかたの着付け体験 ▲箏の演奏に聴き入る乗客 ▲青いハンカチを振って見送り

2014年クルーズ船寄港実績

回数	船名	寄港日
1	ダイヤモンド・プリンセス (初)	4/30
2	ばしふいっくびいなす	5/11
3	コスタ・ビクトリア	5/25
4	ダイヤモンド・プリンセス	6/15
5	につぼん丸	6/18
6	ダイヤモンド・プリンセス	7/3
7	ダイヤモンド・プリンセス	7/21
8	ばしふいっくびいなす	7/30・31
9	ばしふいっくびいなす	8/2
10	飛鳥II	9/9
11	ばしふいっくびいなす	9/13
12	ダイヤモンド・プリンセス	9/22
13	飛鳥II	10/1
14	ロストラル (初)	10/16
15	飛鳥II	11/5

舞鶴幼稚園 130周年記念式典

11月1日、市立舞鶴幼稚園で創立130周年記念式典が挙行されました。現存する幼稚園では府下で一番古いとされる当園。当日は、園児や卒園生、元教諭など約130人が出席し、園児の歌の発表のほか、昭和30年代の遠足や運動会などの園の行事や生活の様子を記録した8ミリビデオの映像上映、明治期からの教材教具・紙芝居の展示、人形劇も実施されました。

式典で、水口裕子園長は「歴代の先生方のおかげでこの日を迎えることができました。これからも次の世代につなげていけるよう努力していきます」とあいさつしました。

また、佐藤裕之教育長は「明治17年11月に開園した当園は、早くから進歩的で質の高い教育を行ってきました。子どもの発達に応じ、遊びを中心としたきめ細やかで、将来にわたって生きるたくましさや教育をこれからも実践していきます」と述べました。



▲歌の発表をする園児たち

《教育総務課》

旧軍港市振興協議会 正副会長会議を開催



▲会議であいさつする市長

10月23日、旧軍港4市（佐世保市・横須賀市・呉市・舞鶴市）で構成する旧軍港市振興協議会（会長：佐世保市長、副会長：横須賀・呉・舞鶴市長）

の正副会長会議が舞鶴市で開催されました。

本会議は、毎年旧軍港4市の持ち回りで開催しており、防衛施設が所在する4市に共有する諸課題や各種施策について協議するものです。本年は以下の項目について議決、国に対し要望しました。

【会議で議決した要望事項の協議案件】

◆防衛省補助事業の採択要件の緩和や補助額の確保など、基地周辺対策の充実（※補助事業により道路や水道、消防施設などが整備されています）

◆地元企業への受注機会拡大や退職自衛官を雇用する企業への優遇策など、地元経済に寄与する施策の推進

など
《企画政策課》

若浦中学校のバス回転路が完成

11月4日、若浦中学校のバス回転路が完成。PTAの主催による完成式が開催されました。これまで、同校の最寄りのバス停は学校から離れた場所にあり、待合所や照明設備がないほか、冬場は地面が凍結して生徒が転倒するなどの危険性があったため、安全対策として実施したものです。

多々見市長は生徒たちに「皆さんを思いやる保護者の皆さんの熱意によって新しい待合所と安全なバスの回転路が整備できました。これからも安全な通学に努め、勉強や部活動など充実した学校生活を過ごしてください」と述べました。

また、式典後には全校生徒が市のイメージソング「My hometown 舞鶴 - このタカラモノを未来へ -」を合唱し、小橋・三浜方面へ向かうバスを見送りました。

《教育総務課》



▲代表者によるテープカット

▲バスに乗り込む生徒たち

旧軍港4市グルメ交流会に参加

10月12日、広島県呉市で旧軍港4市グルメ交流会が行われました。これは、旧軍港4市（佐世保市・横須賀市・呉市・舞鶴市）が、食を通じて各市のPRを行おうと毎年持ち回りで実施しているものです。

舞鶴からは「まいづる肉じゃがまつり実行委員会」が参加し、舞鶴に現存する「海軍厨業管理教科書」のレシピに基づいて作った「肉じゃが」などを出品。肉じゃが発祥の地として名乗りを上げている呉市との「肉じゃがバトル」は、会場を大いに盛り上げました。

その他、佐世保市からは「護衛艦カレー」、横須賀市からは「よこすか海軍カレー」などが出品され、多くの来場者が各市自慢の旧海軍ゆかりの味を楽しみました。

《観光商業課》



▲来場者にぎわう会場